

募集

医師
看護師
ヘルパー

健友会 電話 03-3387-3051

健友

よみがえれ！被災ピアノ

昨年の12月28日、銀座ヤマハのスタジオに1台のピアノが運びこまれました。宮城県石巻市で3・11東日本大震災のため被災したピアノです。再起不能状態のピアノをよみがえらせたのは、東京から駆けつけた調律のスペシャリスト広田芳一さん（中野共立健康友の会会員・中野区松が丘）です。被災ピアノの修復の様子と全盲のピアノニスト辻井伸行さんの演奏、そして大地震と大震災の映像が、このDVDビデオに収録されました。

大地震と大津波 そして音が消えた

店頭には猿がいたのが店の石巻市の「サルコヤ」

さん。大正11（1922）年の創業以来、三陸地域の音楽・文化活動の拠点として人々に愛され親しまれてきました。その「サルコヤ」さんが大地震と

大津波で壊滅状態と知って、広田さんは直ちに東京から石巻へ。建物は何とか残ったものの、設備は使用不可能、楽器類は流されたり水に浸かったり、ヘッドロにみれたりで廃棄するしかない状態。倉庫の中の物

を決意。早速ピアノの修復に取り組みました。

修復ピアノと3カ月ぶりに再会

も修理が必要です。広田さんは「サルコヤ」さん再建の手助けをすること

銀座ヤマハのスタジオで広田さんは、自分が3カ月前修復したピアノと再会



津波でピアノが店の外に流され、その上に軽自動車に乗ってしまった…

被災ピアノを石巻に永久保存

被災ピアノはよみがえりました。生命を取り戻しました。その音色には

たピアノが水先案内人となって、東日本各地の復興を「一歩前へ」進めることができるのではないのでしょうか。

「サルコヤ」さんも店舗を再建、昨年8月に営業を再開しました。（*2面の「人」欄で広田芳一さんを紹介しています。）

（編集部 木村ケイ）

被災ピアノには何か特別な感動が

ピアノニスト辻井伸行さんが被災ピアノに向かいました。音に耳を傾け音色を確かめながら、丁寧に弾きました。「他のピアノを弾くのと何か違う、やっぱり気持ちが違う」と辻井さんは言います。



営業を再開した「サルコヤ」さん

我が故郷新潟県は例年の2倍の積雪、屋根の雪おろしが間に合わない…と報道されています。日本大震災で被災した人々を、この冬の豪雪は直撃しています。対応する職員が間に合いません。屋根以上に雪が積もって雪下ろしができない、老世帯では2トンを頼んで雪を捨てた、費用が大変！被災した家屋が雪で倒壊した…さまざまな事態が発生しています▼片や国会では消費税増税、行政改革と称し国会議員定数を削ると。日本の隅々まで政治をいきわたらせるための国会議員、自治体職員ではないのでしょうか。民意がそがれる、生活が守られない一大事です。また、大企業や政党助成金は聖域としています。やはり民意も国民もないがしろ！▼3・11から1年たちます。何を優先させた政治にしているのか、私たち一人ひとりが賢く考え行動を起こすとき。政治は私たち国民のもの、私たち国民のものは、草の根でいろいろな行動をしています▼私たちは無関心であってはならないと強く思います。一人ひとりが主体者として考え、行動するときです。（は）



被災したピアノの修復をする広田芳一さん



調律専門学校の生徒さんも修復に協力しました

“この指と〜まれ”

楽しいことをやって 友達の輪を広げよう

～「友の会会員拡大月間」の取り組み～

372世帯の 新たな会員が

健康友の会は、誰もが健康で安心して住み続け

られるまちづくりや、心と体の健康に強い友の会づくりを目標に持ち、楽しみながら活動していきます。さまざまな世代にとって魅力的なサークル

や工夫をこらした企画を広げ、昨年9月から12月の間「友の会会員拡大月間」に取り組みました。

一人ぼっちを つらさない



天診健康友の会に健康麻雀サークルが誕生。もちろん禁煙!



共立診のリハビリでは「あ・さて、あ・さて」と南京玉すだれ。楽しい雰囲気の中で、加入のお誘い(玉すだれを演じるのは中野・杉並健康友の会の高橋力さん)



「これおいしいね」。笑顔がこぼれる桃山健康友の会の食事に

友の会では「一人ぼっちをつくらない」を合言葉に、食事会・映画会・卓球・折り紙・太極拳・おどり・コーラスなど多彩なサークル活動を行っています。

食事に おしゃべりして

このような活動を通

自分に出来ることで 復興を手助け

90年続くピアノ調律の三代目

中野区松が丘 広田芳一さん (63)



ピアノ調律のスペー風の着こなしが板につシャリストというのはいっています。オペラが具合の悪くなったピアノ趣味で、イタリアで歌の総合医のような仕の勉強をしたこともあ事。病んだピアノの要ると聞いて納得。音楽・請で日本各地を飛び廻芸能関係以外にも幅広り超多忙。にもかかわい人脈の持ち主で話題らず広田さんは、被災も豊富。話し上手で聞いたピアノの修復にもき上手。人の心を癒す精神的に取り組んでい術もお持ちのようです。



職人気質のちょっとから約90年続くピアノ気むずかしい技術者を調律の三代目。中野生想像していましたが、おまれの中野育ち、区立目にかかると「エー」七中を卒業。中野のこという感となら隅から隅までごじ。とに存じて、健友会のドクかくダンターにも知り合いが多い、イイようです。

タリア (桃山健康友の会 木村ケイ)

し、参加者からいろいろな声が寄せられています。「楽しかったので、次回はお友達を誘って来たい」「私も参加したい」と前から思っていた「引越して来たばかりでお友達をつくりたい」など。月1回の食事会に、きちんとお化粧をし口紅をさし、ネックレスをして心弾ませて参加する方もいます。

広がる 友の会の輪

各友の会・診療所の特徴を出した取り組みの中で、楽しいことをやって友達の輪が広がっています。また、地域に出での訪問活動なども行われています。

あなつぷ & あなつぷ 病院・診療所・友の会

「なくせ!原発」 屋の駅頭宣伝

中野共立病院・診療所

3・11以降様々な支援活動を行ってきた。各地で行われる集会への参加と合わせ、屋の中野駅前での「なくせ!原発」の宣伝・署名活動を再開、30分の短時間に55筆の署名が寄せられました。

(荒井・松本)



初詣に 亀戸七福神めぐり

ぬましん健康友の会

初春の天候に恵まれた1月18日(水)、ぬましん歩こう会の初詣に18人参加。亀戸駅から常光寺(寿老人)をスタートに、東覚寺(弁財天)から香取神社(恵比寿神・大国神)と狭い区内で七福神めぐりができ、ゆっくりと楽しい散歩になりました。亀戸天神様で昼食をとり散会。今年も雨が少なく、梅の花もまだまだかいた



つぼみのままでした。(鈴木)

放射線量測定 実施中!

城西診療所



地域の要求に様々な形で取り組んできた城西診療所。毎月行っている「何でも相談会」では、命にかかわる深刻な相談もありました。今回は、原発事故以降、地域の不安の声を受けとめ、放射線量測定を開始しました。(染谷)

川島診療所の アイドル

川島診療所

川島診療所のアイドルは、待合室にいます。大きな金魚の「ススム」です。元々が商店街の夜店です。金魚ですが、スクスクと育ち、今でも元気にのんびりと水槽の中で泳いでいます。(飯田)



最高齢は96歳 日帰りバス旅行

やまと健康友の会

2月15日(水)、天気に恵まれ、23人が参加。最高齢は96歳。毎年恒例の「南房総花狩りとイチゴ狩り」は、「買い物を楽しみながら」と今年で16回目。添乗員さん



中野共立健康友の会
武藤康子 (中野区中野5)

深川界隈を歩く

江戸の風情を今に残す深川界隈を歩く、なんて魅力的な言葉につられて38名参加。

共立健康友の会の健康ウォークは事前申込みをしなくても朝9時半、中野駅に集まればよい。昼食も自由、この日は深川名物を予約する人が32人も。案内資料と目印の黄色いリボンを受け取り、東西線で門前仲町駅まで。



富岡八幡宮

駅前が深川不動、成田

山新勝寺のご本尊を元禄年間に出張開帳した場所とか。隣の富岡八幡宮では、永代通りから入るとすぐ巨大な御神輿にびっくりに。鳳凰の目には7カラットのダイヤモンドが入っていると聞き、ガラス越しに見上げるが、はるか上まで光って見えなかった。

富岡八幡宮は恵美須さんまつり。これをスタートに深川七福神巡りが今日のコースになる。2番目は葛西橋を渡って弁財天の冬木弁天堂。清澄通りを出て福祿寿の心行寺。海辺橋を渡り、仙台堀川に沿って大黒天の円珠院、毘沙門天の龍光院と巡り歩く。

この辺りの商店街は、昔懐かしい佃煮屋や深川めしの看板が目立つ。屋近く、古めかしい店構えの「本日は信州・戸隠そば」と書いてある日吉屋。店頭では石臼がそば粉を挽いている。予約したといっても30人以上は無理！お弁当持参の人と深川江戸資料館を先に見に行く人に分かれた。

さて期待の昼食は一人



清澄庭園

前ずつ鉄鍋にあさりのむきみとねぎ・わかめの汁がたっぷり熱々。これをご飯にかけて深川丼、そばにかけて深川そばと二度楽しんだ。

☆☆☆

深川江戸資料館は常設展示室の江戸の町並みを再現して面白。長い家を壁で仕切って5世代が住む長屋の生活ぶりや、米屋の土蔵の防火・耐火のしくみやねずみの侵入防止策など、ガイドさんが詳しい説明してくれる。

☆☆☆☆

ここで2班が合流して清澄通りの向かい側の名勝清澄庭園へ。紀伊国屋文左衛門の屋敷跡で、昔は隅田川の水を引いたという大泉水や築山、全国から取り寄せた名石を配している。池の魚や水鳥と遊びながらの磯遊びや、四季の花々が楽しめる。

庭園を出て小名木川の方面へ歩き布袋尊の深川稲荷神社へ。この近くには相模部屋が多い。少し疲れたがあと一つ、帰りの都営地下鉄森下駅近く、寿老神の深川神明宮でゴール。約5km。



看護・介護の現場から②1 第25回看護介護活動 交流集会在開かれました

(実行委員会のまとめより)



横断幕は、健康友の会の江田喜久雄さんの作です

ど、90人が参加しました。今年のテーマは「顔の見える連携で患者・利用者様の生活を様々な立場から支えよう」その人らしい生活を「職場をこえて共有しよう」です。

◆「それぞれの職場の「頑張り」が見えた集會」

交流集會は皆様の協力のもと、それぞれの職場の「頑張り」が見えた集會となりました。また、質問もよく出て、活気あるものになりました。

◆「呼吸器リハビリ」の学習會

前年度、好評だった学習會は、今回は神谷先生と中澤理子先生による「呼吸器リハビリ」について。呼吸器の解剖生理や呼吸器リハビリ法の実演がありました。日々の看護、介護の中でも実践

◆「ネットワークの広がりを実感」

発表は病棟、診療所、訪問看護、ケアマネジャー、通所リハビリなどから9演題ありました。

日ごろ接することが少ない他職種の方々と交流により患者様、利用者様を支えるネットワークが広がっている実感と、情報を共有することの大切さなど、多くのことを学びました。

◆「呼吸器リハビリ」の学習會

前年度、好評だった学習會は、今回は神谷先生と中澤理子先生による「呼吸器リハビリ」について。呼吸器の解剖生理や呼吸器リハビリ法の実演がありました。日々の看護、介護の中でも実践

◆「ネットワークの広がりを実感」

発表は病棟、診療所、訪問看護、ケアマネジャー、通所リハビリなどから9演題ありました。

日ごろ接することが少ない他職種の方々と交流により患者様、利用者様を支えるネットワークが広がっている実感と、情報を共有することの大切さなど、多くのことを学びました。

つながり & つながり 病院・診療所・友の会



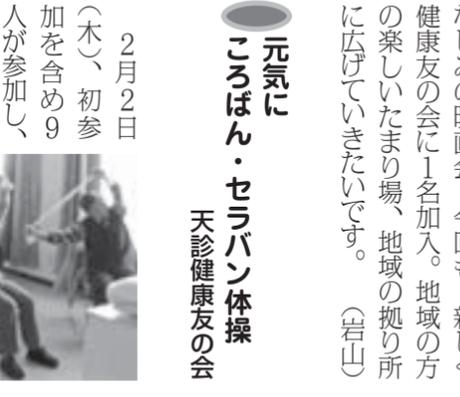
おでんも大好評！
新春もちつき大会
桜山健康友の会



1月19日(木)快晴。朝11時頃、もう人が集まってきました。署名のお願いも快くOK。伊藤事務長がこっそり作った想定外のおでんはたちまち売り切れ、17キロのお餅も1時過ぎに完売。「来年はおもちとおでんの二本立てで！」の声。どこかで鬼が笑っていませんか。(木村)

すっかりおなじみの
映画会
西荻健康友の会

「鉄道員 (ぼっちゃん)」鑑賞会に31人の参加。すっかりお



元気に
ころばん・セラバン体操
天診健康友の会



寒さにめげず
歌おう!!
桃井健康友の会

気温がまた急に下がった2月の16日(木)、毎月第3木曜日に行っている歌う会のサークルがありました。寒い中11人が参加、人数を少しずつ増やし、みんな楽しく元気に歌っています。(新井)



うちの所長

第1回



川島診療所 澤田 玲 所長

ヨーロッパの騎士のような先生

診療所に入ると

川島診療所の入り口を入ると、ああ今日は澤田先生の日だとわかる。患者さんが待合室から通路までみ出ししているからである。私の姉もその中の一人で、長時間待つが通っている。「先生は優しいから」と一言でその状況を説明する。



「新春のつどい」で横笛を披露

往診にも力を入れる

診療所は外来だけやっているのではなく、往診も重視している。所長自らも週3回往診に出る。先生は時間に正確だ。私は一時期、その往診の車を運転していた。9時になると先生が玄関を出てくる。次に看護師さんが出てくるのを待って車のドアを先生が開ける。先生が前の座席に座って出発となる。

これは患者さん宅の前でも同様で、看護師さんが家族と一言二言ことばを交わし少し遅れて車に近づくとドアが開くという工夫である。私はこれを見て、ヨーロッパの騎士がお客様を扱うようだといいつも思う。患者さん宅で家族もその様子をじっくり見ている。

会 青山豊次

往診が終わるのを車の中で待っているとき時々声をかけてくる人がいる。「澤田先生の往診ですか？ 私も患者です」「うちの家族も往診してもらえますか？」「澤田先生だったら家に寄ってお茶を飲むように伝えてください」「川島診療所でどこにあるんですか？」……。

外国で学ぶ

先生はヨーロッパのルーマニア大学の医学部で学ばれた。その優しさは天性のものだろうが、この異国の空気を青年時代に数年間吸ってきたのも大きいと思う。

いろいろな国の人たちと共に学び生活し、旅行もあちこちの国に行ったり。コトバはフランス語が出来れば同じラテン語系だからいい話、びっくりした。

だから数カ国語は出来るのである。ヨーロッパと日本の医学を勉強した上に中野共立病院時代は外科もやったので、先生の懐は大きいし視野も広い。患者が多いわけである。

今日も川島診療所の職員を乗せて、車は中野の南部地域を走っているかも知れない。

今年で7回目、沼袋の春の風物詩「沼袋まちかどひなめぐり」



商店街の80カ所で開催！写真は、そば処「成田屋」さんの雛飾り（編集部）

ボランティア活動に感謝の気持ちを込めて

友の会役員さんや、ケアでボランティア活動をしていただいているみなさんへ感謝の気持ちを形にしている感謝祭が行われました。毎年恒例の行事です。昨年は12月22日（木）に、西荻窪診療所・西荻南訪問看護ステーション・西荻在宅支援センター・地域包括支援センター ケア24西荻・西荻みなみ薬局の職員により行われました。

ケアマネージャーもボランティアさんの役割を評価し、「ケアプランに記入したい……」とまで言うほどです。

ボランティア活動の目ごころからの絆が感じられる感謝祭でした。

(編集部・佐藤)



ボランティア活動をしてくださる方、募集中！

ひろば

健康友の会 FAX 3387-5888

読者のひろば投稿のお願い

日々の出来事や思い、紙面の感想、なんでも短気で送ってください。

●絵手紙、写真、俳句、短歌、川柳なども募集しています。

ボランティア活動は、ケアでの「習字」「折り紙」「お茶の対応」などがあります。通所されている方もボランティアさんに励ましてもらったり習字をほめてもらえたりすることとても喜んでいらっしやるそうです。

西荻診療所の藤林所長をはじめ、42人の参加で、職員と友の会のみなさんと

ミニトピックス ①

どっぷり1年半、お帰りなさい

関川先生は、2010年5月〜2011年10月まで、連携をとっている立川相互病院で消化器専門研修に出向しました。現在は消化器を得意とする内科医として健友会で活躍中。内視鏡検査も、ずいぶん腕があがったと看護師さんも大評判。



中野共立病院 関川三四郎 医師

生まれは奈良、育ちは目黒区。プライベートでは昨年お父さんになりました。子育てしながら、自分の研修もすめ成長していく関川先生。物腰やわらかく、落ち着いた雰囲気を持ち、スタッフにとっても、頼もしい存在です。

(医局事務 小林)

映画のお知らせ

新藤兼人監督作品 1枚のハガキ

「戦争がすべてを奪った。戦争が人生を狂わせた。それでも命がある限り、人は強く生きていく。新藤兼人、映画人生最後にして最高の傑作」(チラシより) お誘い合わせて、是非ご覧ください。

- 日時：5月9日(水)
- 会場：中野ゼロ小ホール
- 主催：中野・渋谷自主上映実行委員会
- 連絡先

中野・杉並健康友の会/加藤
Tel 03(3387)5888

- ① 10時～12時
- ② 13時30分～15時30分
- ③ 16時～18時
- ④ 18時30分～20時30分



薬剤師募集中！

薬剤師さんをご紹介ください。

薬剤師も地域へ、在宅医療を旺盛に展開

株式会社 東京医療問題研究所 本社事務局電話 3389-6911

～どこの病院・診療所・医院の処方箋でもお受けいたします～
いつでもお気軽にご相談ください。

- 青葉調剤薬局 中野区中野 5-47-10 3389-7110
- ちひろ薬局 中野区沼袋 2-30-7 3387-3426
- わかば薬局 中野区弥生町 3-27-11 3372-5664
- すみれ薬局 中野区東中野 3-17-17 3362-2510
- 桃園薬局 中野区中野 3-3-2 3384-5527
- 西荻みなみ薬局 杉並区西荻南 1-14-19 3335-7200
- やまと花公園薬局 中野区大和町 1-57-4 3336-3775
- なごみ薬局 杉並区天沼 3-28-8 5347-0671
- 中野在宅ケア 中野区中野 5-46-10 5318-2265